

Table 1. 材質試験結果

試料名	D E H P 含有量 (%)			
	表示	機関 A	機関 B	AとBの平均
ホース 1	41	40.8 ± 1.1(n=3)	40.3(n=2)	40.6
ホース 2 柔らかい部分	-	25.5(n=2)	-	-
硬い部分	-	0.9(n=2)	-	-
全体	21	-	16.5(n=2)	-
延伸フィルム	15	13.0 ± 0.1(n=3)	12.4(n=2)	12.7

試料をテトラヒドロフランで溶解し、ヘキサンで希釈し、GC-FID (機関 A) または GC/MS (機関 B) で DEHP を測定した。

Table 2. 溶出試験結果

試料名	実施機関	用いた浸出液の量 (ml)	試料と浸出液の接触面積 ^{*1} (cm ²)	食品衛生法に準じた計算結果(ppm)				接触面積を基準にした計算結果 (µg/cm ²)			
				浸出溶液				浸出溶液			
				ヘプタン	エタノール	水	4%酢酸	ヘプタン	エタノール	水	4%酢酸
ホース 1 ^{*2}	A	20(300)	20.4 (215)	(4420)	0.092	0.073	0.034	(8840)	0.184	0.146	0.068
	B	(250)	(195.2)	(4130)	(0.069)	(0.026)	(0.024)	(8260)	(0.138)	(0.052)	(0.048)
ホース 2	A	20	21.1	1620	0.055	0.046	0.020	3240	0.110	0.092	0.040
	B	20	20.6	811	0.022	0.032	0.047	1622	0.045	0.065	0.095
フィルム ^{*3} (half time)	A	200	340	7	0.014	0.006	0.004	14	0.028	0.012	0.008
	B	200	405	6	0.021	0.009	0.006	13	0.042	0.019	0.011
フィルム (full time)	A	200	340	12	0.019	0.006	0.006	24	0.038	0.012	0.012
	B	200	405	12	0.026	0.011	0.005	24	0.052	0.022	0.009

各 1 試行。

*1 接触面積は各試験片の大きさ等により若干変動があったが、平均値を記載した。計算は各試験片の接触面積を用いて行った。

*2 ホース 1 は溶出試験中に浸出液が漏れる場合があった。この場合、全体を浸出して試験を行った。その結果は()内に示した。

*3 フィルムについては、食品衛生法に定められた溶出時間及びその半分の時間浸出を行った。